

工事完成図書の電子納品等要領【土木編】

項目(番号は改定前)	旧		新	
	頁	内容	頁	内容
年月	表紙	平成23年6月(適用日:平成23年10月1日)	表紙	平成31年3月(適用日:平成31年10月1日)
改定履歴 要領・基準名称備考	表紙裏	本基準においては、国土交通省「工事完成図書の電子納品要領」(平成22年9月)を基本に、管理項目の登録事項等を横浜市版として	表紙裏	本基準においては、国土交通省「工事完成図書の電子納品要領」(平成28年3月)を基本に、管理項目の登録事項等を横浜市版として
用語の定義	2	CAD 製図基準(案)[土木編]	2	CAD 製図基準[土木編]
3. フォルダ構成	3	「REGISTER」、「OTHERS」フォルダの下に「ORGnnn」オリジナルファイルフォルダを置く。格納する電子データファイルがないフォルダは作成しなくてもよい。	3	「REGISTER」、「OTHERS」フォルダの下に「ORGnnn」オリジナルファイルフォルダを置く。また、i-Constructionに係る電子データファイルを格納するため、電子媒体のルート直下に「ICON」を置く。格納する電子データファイルがないフォルダは作成しなくてもよい。
3. フォルダ構成	3	CAD 製図基準(案)[土木編]	3	CAD 製図基準
3. フォルダ構成	3	ただし、発注者の指示及び、参照する各種要領等により指定されている場合は連番としなくてもよい。	3	ただし、発注者の指示及び、参照する各種要領等により指定されている場合は連番としなくてもよい。 ・「ICON」フォルダには、i-Constructionに係る電子データファイルを関連する要領等に従い格納する。
3. フォルダ構成	3	※横浜市では「地質・土質調査成果電子納品要領(案)」を定めていないため、国土交通省の要領を準拠する。	3	※横浜市では「地質・土質調査成果電子納品要領」を定めていないため、国土交通省の要領を準拠する。
3 フォルダ構成【解説】	5	「REGISTER」及び「OTHERS」フォルダの、「ORGnnn」オリジナルファイルフォルダ内には任意でフォルダを作成することができるが、階層は、「7-1 電子成果品」において使用を原則とする CD-R の論理フォーマットの制約からルートから数えて最大 8 階層までとなることに注意する。	5	「REGISTER」及び「OTHERS」フォルダの、「ORGnnn」オリジナルファイルフォルダ内には任意でフォルダを作成することができるが、階層は、「7-1 電子成果品」において使用を原則とする CD-R の論理フォーマットの制約から階層の制限は無いが、全体のパスの文字数は 120 文字までとなることに注意する。
適用要領基準	6	電子成果品の作成で適用した要領・基準の版(「土木 201009-01」で固定)を記入する。(分野:土木、西暦年:2010、月:09、版:01)	6	電子成果品の作成で適用した要領・基準の版(「土木 201603-01」で固定)を記入する。(分野:土木、西暦年:2016、月:03、版:01)
工事実績システム登録番号	7	CORINS センターが発行する受領書に記載される番号を記入する。CORINS 登録番号がない工事は「0」を記入する。	7	コリンズ・テクリスセンターが発行する登録内容確認書に記載される番号を記入する。コリンズ登録番号がない工事は「0」を記入する。
表 4-1 工事管理項目	7,9	CORINS TECRIS	7,9	コリンズ テクリス
測地系	8	日本測地系、世界測地系(日本測地系 2000)の区分コードを記入する。日本測地系は「00」、世界測地系(日本測地系 2000)は「01」を記入する。	8	日本測地系、世界測地系(JGD2000)、世界測地系(JGD2011)の区分コードを記入する。日本測地系は「00」、世界測地系(JGD2000)は「01」、世界測地系(JGD2011)は「02」を記入する。

工事完成図書の電子納品等要領【土木編】

項目(番号は改定前)	旧		新	
	頁	内容	頁	内容
発注者コード	9	文字数：127 記入者：□	9	文字数：8 固定 記入者：■
(1) 基礎事項	10	・付属資料 1 に管理ファイルの DTD、付属資料 2 に管理ファイルの XML 記入例を示す。	10	・付属資料 1 に管理ファイルの DTD、付属資料 2 に管理ファイルの XML 記入例を示す。 ・i-Constructon データフォルダ「ICON」は当面の間、工事管理項目の基礎情報には記入しない。DTD の要素としても定義しない。
(1) 基礎事項	10	CORINS(コリンズ：COstruction Records Information Service)は、「工事実績と技術者のデータベース」であり、公共工事の一般競争入札方式等の入札・契約手続きを支援する。	10	コリンズ(Construction Records Information System)は、「工事実績と技術者のデータベース」であり、公共工事の一般競争入札方式等の入札・契約手続きを支援する。
1)「住所コード」(必須記入項目)	10	住所コードは工事対象地域が位置する都道府県または市区町村を表し、JISX0401(都道府県コード：2桁)と JIS X0402(市区町村コード：3桁)を組み合わせて 5桁の数字を記入する。	10	住所コードは工事対象地域が位置する都道府県または市区町村を表し、下記 URL で公開されているコード表から選択し、記入する。 http://www.cals-ed.go.jp/cri_otherdoc/
(G) 境界座標(必須記入項目)	12	「境界座標」は世界測地系(日本測地系 2000)に準拠する。	12	「境界座標」は、世界測地系(JGD2011)に準拠する。なお、境界座標を JGD2000 の測地系で取得した場合には、JGD2011 の座標(緯度経度)に変換する必要はない。
(H) 発注者コード	11	(H) 発注者コード 発注者コードは、発注者の指示に従って記入する。	12	(3) 発注者に関する情報の記入 発注者コードは、下記 URL で公開されているコード表から選択し、記入する。 http://www.cals-ed.go.jp/cri_otherdoc/
表 4-2 台帳管理項目 オリジナルファイル名	13	台帳のオリジナルファイル名の拡張子を含めて記入する。データ表現：半角英数大文字 文字数：12 記入者：□	13	台帳のオリジナルファイル名を拡張子を含めて記入する。データ表現：半角英数大文字 文字数：13 記入者：□
表 4-3 その他管理項目 オリジナルファイル名	15	オリジナルファイル名を拡張子を含めて記入する。データ表現：半角英数大文字 文字数：12 記入者：□	15	オリジナルファイル名を拡張子を含めて記入する。データ表現：半角英数大文字 文字数：13 記入者：□
表 4-4 施工計画書管理項目 施工計画書オリジナルファイル名	17	施工計画書の文書、図面等のオリジナルファイル名を拡張子を含めて記入する。 データ表現：半角英数大文字 文字数：12 記入者：▲	17	施工計画書の文書、図面等のオリジナルファイル名を拡張子を含めて記入する。 データ表現：半角英数大文字 文字数：13 記入者：▲
表 4-5 打合せ簿管理項目 (2/2) 打合せ簿オリジナルファイル名	20	打合せ簿のファイル名を、拡張子を含めて記入する。データ表現：半角英数大文字 文字数：12 記入者：▲	20	打合せ簿のファイル名を、拡張子を含めて記入する。データ表現：半角英数大文字 文字数：13 記入者：▲


工事完成図書の電子納品等要領【土木編】

項目(番号は改定前)	旧		新	
	頁	内容	頁	内容
表 4-6 工種区分の記入可否の目安	21	出来形管理の種別、細別は、それぞれ種別〇、細別〇	21	出来形管理の種別、細別は、それぞれ種別△、細別△
用語の定義	23	CAD 製図基準(案)土木編	23	CAD 製図基準土木編
用語の定義	24	CAD 製図基準(案)土木編	24	CAD 製図基準土木編
5 ファイル形式【解説】	24	拡張子が4文字以上、ファイル間でリンクや階層をもった資料 など、	24	ファイル間でリンクや階層をもった資料など、
6 ファイルの命名規則	25	・ファイル名8文字以内、拡張子3文字以内とする。	25	・ファイルはファイル名8文字以内、拡張子3文字以内とする。各オリジナルファイルの拡張子は、4文字でもよい。
図 6-1	25	拡張子3文字以内	25	左記削除
図 6-2	26	拡張子3文字以内	26	左記削除
図 6-3	26	拡張子3文字以内	26	左記削除
(1) 共通規則	26	ファイル名の文字数は、半角(1バイト文字)で8文字以内、拡張子3文字以内とする。	26	ファイル名の文字数は、半角(1バイト文字)で8文字以内、拡張子3文字以内とする。オリジナルファイルの拡張子は、オリジナルファイル作成ソフト固有の拡張子とし、文字数は4文字でもよい。



工事完成図書の電子納品等要領【土木編】

項目(番号は改定前)	旧		新	
	頁	内容	頁	内容
7-1 電子成果品	28	<ul style="list-style-type: none"> 上記の3条件を満たす電子的な納品的手段として、CD-R(一度しか書き込みができないもの)の使用による納品、または発注者が用意した電子データ登録サーバへのオンラインによる納品を原則とする。 CD-Rの論理フォーマットは、ISO9660 (レベル 1)を原則とする。 基本的には、1枚のCD-Rに情報を格納する。 複数枚のCD-Rになる場合は、「7-3 電子媒体が複数枚に渡る場合の処置」に従う。 基本的にはCD-Rの使用とするが、特定のシステムに依存しないフォーマット形式や再生ドライブの普及度を考慮して、DVD-Rも協議により可とする。 DVD-Rにデータを記録する(パソコンを使って記録する)際のファイルシステムの論理フォーマットは、UDF (UDF Bridge) とする。 	28	<ul style="list-style-type: none"> 上記の3条件を満たす電子的な納品的手段として、CD-Rまたは、DVD-R(一度しか書き込みができないもの)の使用による納品、または発注者が用意した電子データ登録サーバへのオンラインによる納品を原則とする。 データが大容量になる場合には、協議によりBD-Rの使用を可能とする。 基本的には、1枚の電子媒体に情報を格納する。 複数枚のCD-Rになる場合は、「7-3 電子媒体が複数枚に渡る場合の処置」に従う。 CD-Rの論理フォーマットは、Jolietを原則とする。 DVD-Rにデータを記録する(パソコンを使って記録する)際のファイルシステムの論理フォーマットは、UDF (UDF Bridge) とする。 BD-Rにデータを記録する(パソコンを使って記録する)際のファイルシステムの論理フォーマットは、UDF2.6とする。
7-2 電子媒体の表記規則	29	<ul style="list-style-type: none"> 電子媒体を収納するケースの背表紙には、「工事名称」、「作成年月」を横書きで明記する。 	29	左記削除
図 7-1 電子媒体への表記例	29	フォーマット形式：ISO9660 (レベル 1)	29	フォーマット形式：Joliet
7-2 電子媒体の表記規則	29	<ul style="list-style-type: none"> プラスチックケースのラベルの背表紙には、以下の例のように記載する。工事名が長く書ききれない場合は頭から書けるところまで記入する。 例：平成○年度○○○○○○○○○○工事平成○年○月 工事名が長く書ききれない場合は、先頭から書けるところまで記入する。 	29	左記削除
(1) 工事管理ファイルの記入例	付 2- 1	<ul style="list-style-type: none"> <基礎情報> <メディア番号>2</メディア番号> <メディア総枚数>3</メディア総枚数> <適用要領基準>土木 201009-01</適用要領基準> 	付 2- 1	<ul style="list-style-type: none"> <基礎情報> <メディア番号>2</メディア番号> <メディア総枚数>3</メディア総枚数> <適用要領基準>土木 201603-01</適用要領基準>
(1) 工事管理ファイルの記入例	付 2- 2	<ul style="list-style-type: none"> <場所情報> <測地系>01</測地系> 	付 2- 2	<ul style="list-style-type: none"> <場所情報> <測地系>02</測地系>
(1) 工事管理ファイルの記入例	付 2- 2	<ul style="list-style-type: none"> <発注者情報> <発注者-大分類>国土交通省</発注者-大分類> <発注者-中分類>○○地方整備局</発注者-中分類> <発注者-小分類>○○事務所</発注者-小分類> <発注者コード></発注者コード> 	付 2- 2	<ul style="list-style-type: none"> <発注者情報> <発注者-大分類>国土交通省</発注者-大分類> <発注者-中分類>○○地方整備局</発注者-中分類> <発注者-小分類>○○事務所</発注者-小分類> <発注者コード>02107999</発注者コード> </発注者情報>



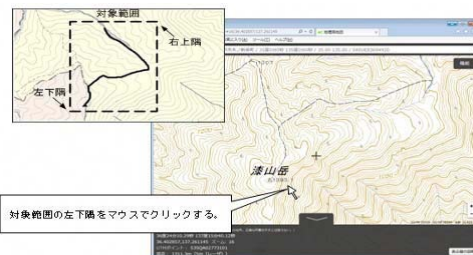
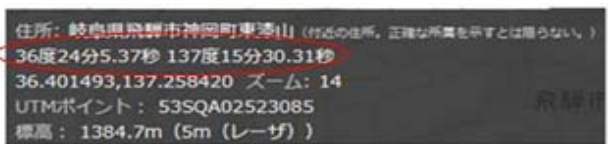
工事完成図書の電子納品等要領【土木編】

項目(番号は改定前)	旧		新	
	頁	内容	頁	内容
1) 住所コード	付 3- 1	JIS の各コードおよびその組み合わせ方は、LASDEC ((財)地方自治情報センター) の地方公共団体コードの 6 桁コードの上 5 桁と同一である。下記 URL で公開されているコード表を参照し、該当するコードを記入する。 LASDEC 地方公共団体コード http://www.lasdec.nippon-net.ne.jp/cms/1,0,14.html	付 3- 1	住所コードは、下記 URL で公開されている住所コード表から選択し、記入する。 http://www.cals-ed.go.jp/cri_otherdoc/ 住所コードは、総務省が公開している全国地方公共団体コード 6 桁のうち第 6 桁の検査数字を除いた 5 桁の数字である。第 1 桁及び第 2 桁の 2 桁の番号が都道府県コード、第 3 桁、第 4 桁及び第 5 桁の 3 桁の番号が市区町村コードである。下記 URL で全国地方公共団体コードが公開されている。 総務省 全国地方公共団体コード http://www.soumu.go.jp/denshijiti/code.html
5) 境界座標(緯度経度)	付 3- 3	「境界座標」は世界測地系(日本測地系 2000)に準拠する。	付 3- 4	「境界座標」は、世界測地系(JGD2011)に準拠する。なお、境界座標を JGD2000 の測地系で取得した場合には、JGD2011 の座標に変換する必要はない。
(3)境界座標の調査方法(例)	付 3- 4	2) 地図閲覧サービス(国土地理院)による境界座標の調査方法	付 3- 5	2) 地理院地図(電子国土 Web)による境界座標の調査方法
1) 測量成果電子納品「業務管理項目」境界座標入力支援サービス	付 3- 4 ～ 3- 7	測量成果電子納品「業務管理項目」境界座標入力支援サービス http://psgsv.gsi.go.jp/koukyou/rect/index.html 	付 3- 5	測量成果電子納品「業務管理項目」境界座標入力支援サービス http://psgsv2.gsi.go.jp/koukyou/rect/index.html 「境界座標の取得方法」の説明を削除
2) 地図閲覧サービス(国土地理院)による境界座標の調査方法	付 3- 7	2) 地図閲覧サービス(国土地理院)による境界座標の調査方法	付 3- 5	2) 地理院地図(電子国土 Web)による境界座標の調査方法

工事完成図書の電子納品等要領【土木編】

項目(番号は改定前)	旧		新	
	頁	内容	頁	内容
2) 地図閲覧サービス (国土地理院)による 境界座標の調査方法	付 3- 7	2. Web ブラウザより下記 URL のホームページに接続すると、 「地図閲覧サービス ウォッチーズ」が表示される。 http://watchizu.gsi.go.jp/ 3. 「検索画面」から、該当する地域をマウスで選択する。	付 3- 6 ~ 3- 6	2. Web ブラウザより下記 URL のホームページに接続すると、 「地理院地図」が表示される http://maps.gsi.go.jp/ 3. 画面下部の  をクリックするか、地形図上任意点を 右クリックし、コンテキストメニュー（住所、経緯度等の位置 情報）を表示する。（その時点で表示されている地形図中心 の位置情報が表示される。）  図付 3-2 コンテキストメニューの表示

工事完成図書の電子納品等要領【土木編】

項目(番号は改定前)	旧		新		
	頁	内容	頁	内容	
		<p>4. 表示された地形図上で、1 で確認した対象範囲の左下隅を マウスでクリックする。</p> <p>5. クリックした地点の緯度経度が表示される。表示された北 緯を「南側境界座標緯度」、東経を「西側境界座標経度」に 記入する。</p> <p>6. 4、5 と同様の手順で対象範囲の右上隅をマウスでクリックし、表示された北緯を「北側境界座標緯度」、東経を「東 側境界座標経度」に記入する。</p>  <p>図付 3-4 対象範囲の左下の指示</p>  <p>図付 3-5 緯度経度の表示</p>		<p>4. 適宜、拡大・縮小・スクロール等の操作を行い、該当する 地域を表示し、表示された地形図上で、1 で確認した対象範囲の左下隅をマウスでクリックする。</p> <p>図付 3-3 対象範囲の左下の選択</p> <p>5. クリックした地点の緯度経度が表示される。表示された緯 度を「南側境界座標緯度」、経度を「西側境界座標経度」に記 入する。 (緯度、経度は度-分-秒単位で記入する。)</p> <p>図付 3-4 緯度経度の表示</p> <p>6. 4、5 と同様の手順で対象範囲の右上隅をマウスでクリッ クし、表示された緯度を「北側境界座標緯度」、経度を「東 側境界座標経度」に記入する。</p>  	
4) 都道府県の東西南北端点と重心の経度 緯度の調査方法	付 3-10	(参照先：日本の東西南北端点の経度緯度) 国土地理院 http://www.gsi.go.jp/KOKUJYOHO/CENTER/center.htm	付 3-9	(参照先：日本の東西南北端点の経度緯度) 国土地理院 http://www.gsi.go.jp/KOKUJYOHO/center.htm	